

福島第一原子力発電所 土壤中の Pu 測定結果

1. 測定結果

(単位 : Bq/kg・乾土)

採取場所 ()は1,2号機スタックからの距離	採取日 分析機関	Pu-238	Pu-239, Pu-240
①グラウンド(西北西約 500m)	4月21日 JAEA	ND	ND
②野鳥の森(西約 500m)		ND	ND
③産廃処分場近傍(南南西約 500m)		$(1.5 \pm 0.25) \times 10^{-1}$	ND
国内の土壌*		ND $\sim 1.5 \times 10^{-1}$	ND ~ 4.5

※ : 文部科学省「環境放射線データベース」昭和 53 年～平成 20 年

2. 評価

検出された Pu-238 の濃度は、過去の大気圏内核実験において国内で観測されたフォールアウトと同様なレベルである。しかし、これまでの結果から今回の事故に由来する可能性が考えられる。

なお、グラウンド及び産廃処分場近傍においては、3/21 以降にサンプリングした試料から Pu-238 および Pu-239、Pu-240 が検出されているが、値に大きな変化は見られていない。

以 上